

校長室の窓から 283

080903 緊張感をもって臨んだ避難訓練

2 時間目に、地震・津波の避難訓練を行いました。訓練に先立ち、各教室で「釜石の奇跡」を元にしたDVDを見ました。DVDの内容は、「津波が想定を超えてくること」や、「子供たちの避難する姿を見て、町の人たちも皆より高い高台に避難し命を救われた」という内容でした。

その後、実際に3階マルチルームに避難する訓練をしましたが、DVDを見た直後だからか、緊張感をもって真剣に避難する子供が多かったです。

校長からの話では、今夏、各地で起こった災害を例にとり

「少しでも**早く**安全な場所に移動すること」

「**車**での外出が**危険**な場合があること」

「日頃から家の人と**話し合っておく**こと」

「浸水の様子を**見に行かない**こと」

等を話しました。

先日の大雨危険警報が出た際に、射水市のハザードマップを見てみましたが、中太閤山地域には、おかげさまで浸水の危険性のあるところは見当たりませんでした。

しかし、校区から少し離れると、小杉駅周辺や下条川沿い、高速道路のアンダーパスになっているところ等、注意が必要な場所が多く見まりました。

この訓練で学んだことを生かし、子供たちには「自分の命を自分で守る」力を身に付けていてほしいものだと思います。

愛と信の仲よしこよし

中太閤山小学校長 堀 かおり



家の人と はなしあう

- どこにひなんするのか
- あぶない道はどこか
- てい電になったらどうするか
- 水がでなくなったらどうするか

